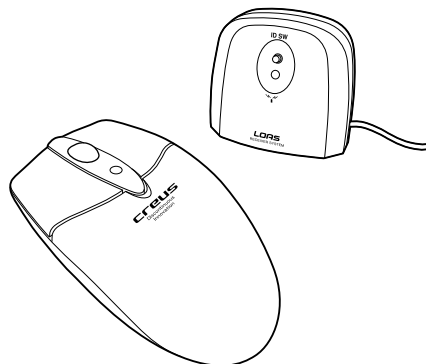
コードレスホイールマウス

MUS-CRT15 シリーズ

取扱説明書

はじめに

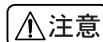
このたびは、ロアスの製品をお買い求めいただきまして、
誠にありがとうございます。
ご使用の前にこの取扱説明書を最後までよくお読みになり、
内容に従って正しくご利用下さい。
また、お読みになった後も大切に本書を保管して下さい。

安全にご使用頂くために

本製品は安全に充分配慮して設計されていますが、誤った使い方をすると、火災や感電などの事故につながり大変危険です。
ご使用の際は、警告/注意事項を必ず守って下さい。

表示について

この取扱説明書は、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読み下さい。

⚠警告　この表示事項を守らないと、火災や感電などにより、人が死亡又は重傷を負う可能性がある内容を示しています。

⚠注意　この表示事項を守らないと、感電やその他の事故により人が重傷又は物的損害が発生する可能性がある内容を示しています。

禁止

分解禁止

これらの記号は、禁止の行為である事を告げるものです。この図の傍らに、具体的な禁止内容を記載しています。

強制

電源プラグを抜く

これらの記号は、行為の強制又は指示する内容である事を告げるものです。
この図の傍らに、具体的な指示内容を記載しています。

⚠警告

分解禁止

内部を開けない。分解、改造をしない。

火災・感電・故障の恐れがあります。
内部の点検/修理は、弊社サポートセンターもしくは販売店にご依頼下さい。

禁止

指定する種類の電池以外は使用しない。

本製品で、指定外の電池を使用すると、液漏れ・発熱・破裂する事があります。指定電池の種類は、11ページをご覧下さい。

禁止

水で洗ったり、水のある場所で使用しない。

水につけたり、濡らしたりしないで下さい。また、風呂場など水が入りそうな場所での使用はしないで下さい。
火災・感電・故障の原因になります。

禁止

電池の＋・－を逆にして、マウスに挿入しない。

液漏れ・発火・破裂する事があります。

⚠警告

万が一、異常が発生したら…

煙が出る、変な臭いや音がするなどの異常が発生した時は、異常が受信機側の場合すぐにパソコンとの接続ケーブルを外して下さい。
異常がマウス側の場合、注意して電池を取り出して下さい。

⚠注意

長期間ご使用にならない時は、受信機とパソコンとの接続ケーブルを外して下さい。　また、マウスの電池は取り外して下さい。

異なる種類の電池を混ぜて使用しないで下さい。
また、新旧の電池を混ぜて使用しないで下さい。

湿気やほこりの多い場所、直射日光が当たる場所、加湿器・熱器具の近く、等の場所では使用・放置しないで下さい。

マウスの電池端子部分に触らないで下さい。
感電する事があります。

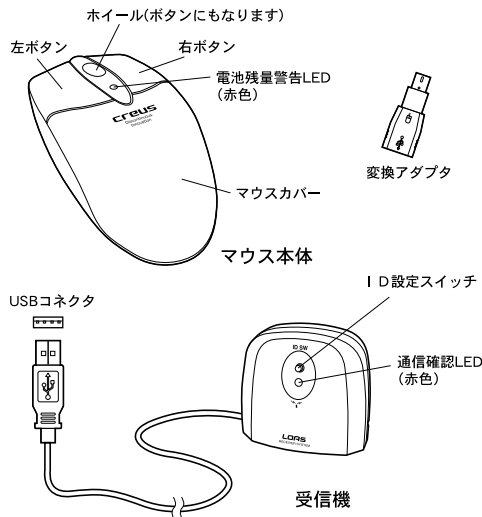
マウスの電池端子部が汚れたら、柔らかい布で拭き、端子をきれいにしてからご使用下さい。

ご使用の前に

Ⅰ 内容物の確認

パッケージの中に下記の物がすべて揃っているかご確認下さい。
万が一不足等がありましたら、お手数ですが弊社サポートセンターまたは販売店までご連絡下さい。

◇ マウス本体
◇ 受信機
◇ 変換アダプタ
◇ 単４アルカリ乾電池 ２本
◇ 取扱説明書＆保証書（本書）
◇ マウスユーティリティCD-ROM
◇ マウスユーティリティ取扱説明書

Ⅱ 各部の名称

Ⅲ 変換アダプタについて

本製品には、USB→PS/2変換アダプタが付属しています。
アダプタを使用しない場合の本製品は、**USBマウス互換**として動作しますが、アダプタを使用すると**PS/2マウス互換**としてご使用になれます。

Ⅳ 動作環境

◆ 必要なハードウェア

○ 変換アダプタを使用する　(PS/２互換マウスとして使用)
PS/2ポート内蔵のDOS/V互換機

○ 変換アダプタを使用しない　(USBマウス互換として使用)
USBポート内蔵のDOS/V互換機

(但し、一部のパソコンではホイール機能が動作しないものもあります。)

◆ 必要なソフトウェア
Windows 98, Me , 2000 , XP

Ⅴ 製品仕様

	マウス本体	受信機
インターフェィス	ＵＳＢ	
コネクタ	ＵＳＢ Ａコネクタ	
分解能	４００ dpi	
ケーブル長	１２０ cm	
使用周波数	27.045MHz (ID 8通り)	
変調方式	FSK変調方式	
サイズ	W:57×D:107×H:38 (mm)	W:65×D:28×H:60 (mm)
最大消費電流	15 mA以下	50 mA以下

◆ Microsoft及びWindowsは、米国Microsoft社の登録商標です。
その他本書に記載されている商品名/社名などは、各社の商標及び登録商標です。
なお本書では、TM、Ⓡマークは明記しておりません。

◆ 本製品の仕様及び外観内容、また本書の内容については改良のため将来予告なしに変更する場合があります。

インストールの方法

Ⅰ 本製品ご使用の前の確認

初めに、Windows標準以外の他社製マウスドライバがインストールされている場合は、必ずそれらのアンインストール(ドライバの削除)を行って下さい。この設定を行わないと、マウスが正しく動作しない事があります。

Ⅱ パソコンと受信機の接続

ＰＳ/２ポートに接続する場合 (変換アダプタを使用する)

1. パソコンの電源を切ります。
2. 受信機のUSBコネクタに変換アダプタを取り付け、パソコンのPS/2ポートに接続して下さい。この時コネクタの向きに注意してパソコンに接続して下さい。
3. パソコンの電源を入れます。

ノートパソコンを使用の方でマウスが正しく動かない場合、バイオスメニューでポインティングデバイスを“無効”又は“使用不可”にして下さい。 バイオスの取扱は、お手持ちのパソコンの取扱説明書に記載されています。

USBポートに接続する場合 (変換アダプタを使用しない)

◆ Windows Me / 2000 / XPの場合

本製品をパソコンのUSBポートに接続して下さい。
(パソコンの電源はON･OFFどちらでも構いません。)
接続後パソコンが本製品を認識すると、自動的にインストールを行います。

◆ Windows98の場合

1. 受信機のコネクタをパソコンのUSBポートに接続して下さい。この時コネクタの向きに注意してパソコンに接続して下さい。(パソコンの電源はON･OFFどちらでも構いません。)

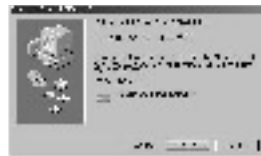
2. パソコンが本製品を認識すると次の画面が表示します。"次へ>"を押して下さい。

インストール時はまだマウスがご使用になれない為、"次へ"等の操作はキーボードの"Enter"キーや矢印キーを使って操作します。

3. "使用中のデバイスに最適なドライバを検索する(推奨)"にチェックがある事を確認して、"次へ>"を押して下さい。

4. 次の画面でも"次へ>"を押して下さい。

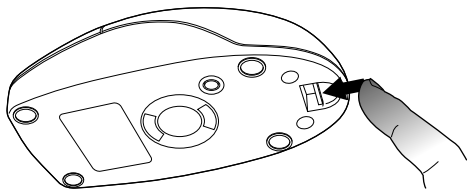
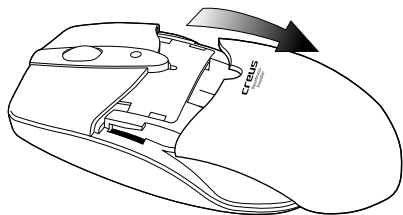
備考：チェックを入れる個所が幾つかありますが、これらにチェックが入っていてもいなくても、どちらでも構いません。

5. 数秒後、次のような画面になれば"次へ>"を押して下さい。

＊ 下記のような画面が表示された場合、WindowsのCD-ROMをCDドライブに入れて"OK"を押して下さい。

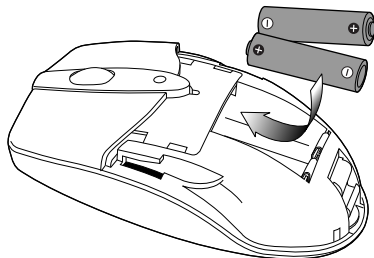
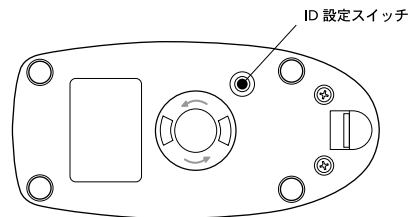
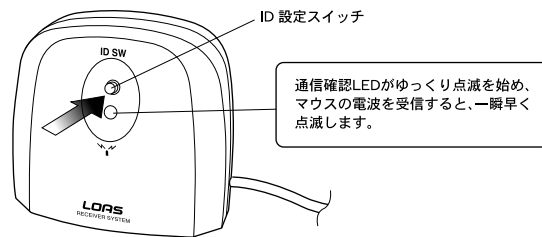
⚠ 注意：パソコンの性能によっては、CDドライブがCD-ROMを認識するまでに時間がかかり、下記のような画面が出る場合があります。
時間をおいて"OK"を押して下さい。
また、Windowsがプレインストールされているパソコンの場合、"ファイルのコピー元"の欄C:¥Windows¥Options¥CABS と入力して下さい。

6. 最後に次のような画面になれば"完了"を押して下さい。
インストールは終了します。

Ⅲ　本体(ハードウェア)のセットアップ

1. まずマウスに電池を挿入します。
   マウス下部のレバーを内側に傾けながら、

上部のマウスカバーを後に引くと、取り外しができます。

2. 単４形 乾電池を下図のように入れて下さい。

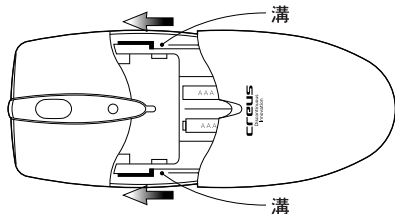
⚠警告: 電池の極性(＋、－)は絶対に間違えないようにして下さい。
発熱、液漏れ、破裂、故障の恐れがあります。

⚠警告: 本製品は、アルカリまたはマンガン乾電池専用のマウスです。
充電電池はご使用出来ません。　また、アルカリとマンガン乾電池を混ぜて使用しないで下さい。

3. 次にマウスと受信機のID登録を行います。
   まずマウスのID設定スイッチを押して、

約15秒以内に受信機のID設定スイッチを押して下さい。

2、3回程ゆっくりした点滅の後に早い点滅が確認できれば、ID登録は完了です。もしマウスが動かなければもう一度この作業を行って下さい。

また、電池を抜き取ると登録したIDは消えますので、電池交換の際は必ずこの作業が必要です。

⚠重要

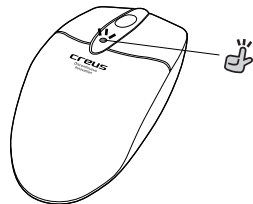
もし、もう一人の方が近辺(半径約1m前後)で同シリーズのマウスをご使用されている場合等では、１つのマウスで双方のマウスカーソルが動作する場合があります。　ＩＤは８通りありますので、この場合もう一度どちらか一方のＩＤ登録をやり直して混信を避けるようにして下さい。
さらに電波の特性上、ＩＤ設定をが異なっても距離があまりにも近いと電波干渉が生じる為、正しく動作しない事があります。

4. 電池を挿入後、上部カバーをマウス本体の溝に合せて閉じて下さい。

5. ディスプレイ画面上のマウスカーソルが操作出来れば、(または受信機の通信確認LEDが点滅を始めれば、)インストールは完了です。

ご使用において

本製品は、乾電池を使用するコードレスのマウスです。 各機能をよくご理解の上、正しくお使いください。

Ⅰ 電池残量監視機能について

本マウスには、電池残量監視機能がついています。
電池残量の低下に伴い、電池残量警告LED(赤色)が徐々に(薄く)点灯し始め、残量が10%以下になったら、完全に(明るく)点灯します。

※ 電池交換の目安 ※

使用している環境や使い方によっても異なりますが、アルカリ乾電池で本製品をご使用の場合、１日８時間の平均的な使い方で約６ヶ月間ご使用頂く事が出来ます。
上記で説明した電池残量警告LEDが完全に点灯しても、しばらく(約２・３日)はご使用になれますが、このLEDが点灯したら電池の交換を行うようにして下さい。
なお、電池残量警告LEDが点灯後にマウスカーソルの動きが鈍くなってきた時は、電池残量はありません。 乾電池は、

単４形　アルカリ乾電池　２本

をお買い求め下さい。
また、マンガン乾電池でも動作致しますが、電池寿命はアルカリ乾電池の約半分以下になります。

Ⅱ マウスのスリープモードについて

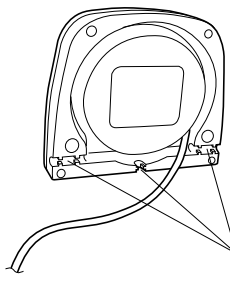
マウスを約１０分以上動作させずに放置すると、自動的にスリープモードに入り、マウスを動かしてもカーソルが動かなくまります。
通常モードの復帰には、右又は左クリックを行って下さい。
受信機側の"通信確認LED"が点滅を始めれば復帰は完了です。

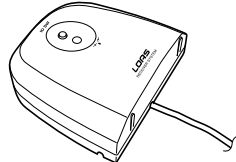
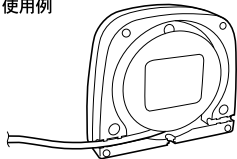
Ⅲ 通信距離について

マウスと受信機の通信可能距離はおよそ1mですが、ご使用の環境によってはそれ以下の事もあります。
受信状態が悪い場合(マウスを動かしてもカーソルの動き方が鈍い時や、動作がおかしい時など)は、受信機の位置や方向を変えてみて下さい。

また電波の特性上、下に金属物質の物があると通信距離が極端に短くなります。この場合は、下に金属製以外の厚手のマウスパッドをご使用頂くか、出来るだけ木製の机上でご使用下さい。

Ⅳ 受信機のケーブル巻き取りについて

受信機の裏はケーブルが巻き取れるようになっています。
巻き取りは右・左回りのどちらでも可能です。

この部分でケーブルを止める事ができます。

使用例

トラブルシューティング

● マウスカーソルが正しく動きません。

1. PS/2接続(変換アダプタを使用)をされている場合。
ノートパソコンをご使用の方に多い症状ですが、ノートパソコン内蔵のポインティングデバイスと競合している可能性があります。この場合、パソコンの取扱説明書をご覧になって、ポインティングデバイスを無効にして下さい。

2. USB接続(変換アダプタを使用しない)をされている場合。
この場合はまず、パソコンのBIOS設定でUSBポートが使用可能な状態か確認して下さい。次にOS上(コントロールパネル → システムのプロパティ → デバイスマネージャー)でも、USBコントローラーが使用可能な状態か確認して下さい。(設定・操作方法はパソコンの取扱説明書をご覧下さい。)

● ホイールを回しても画面が移動しません。

ご使用のアプリケーションソフトによっては、画面移動(スクロール)機能に対応していないソフトもあります。また、古いアプリケーションソフトの多くは、スクロール機能に対応していませんのでご注意下さい。(スクロール機能は、Microsoft Office 97互換で作られているアプリケーションソフトに対して動作します。) もしWindowsフォルダ上で動作しない場合は、システムの初期設定値が変更になっている恐れがあります。　以下の事を試して下さい。

1. 他社製のマウスドライバがインストールされていませんか？
必ずアンインストールを行って下さい。
2. 弊社ホームページにて、システムの設定値を初期に戻すプログラムを公開しております。 (Windows 98/Me用です)
ダウンロードを行って試してみて下さい。
(場所は、http://www.loas.co.jp/CKTPRO.htm の、“修正プログラムのダウンロード” をクリックして下さい。)

● まれに、マウスカーソルの反応が遅れる。

マウスを動かしてから一瞬(0.5秒程)マウスカーソルの反応が遅れる事があります。　これは、電池の消耗を抑える為の省電力機能機能であり、異常ではありません。
(約2〜3分程マウスを動作させずに置いておくと、約10分後のスリープモードに移行するまでの間、"省電力モード"に移行します。省電力モードの時は、マウスを動かすとすぐに通常モードに戻ります。)